

## crossing cafe



Vol.23

2025.6.1

発行:スペースベン  
毎月1日 329部発行  
〈webでも配信中〉  
https://bit.ly/3U8LdnL



**ホン 台本読み!**  
構成・演出: 仲坪由紀子 脚本: 当日のお楽しみ

稽古場の雰囲気そのままに、  
2名の役者が読みたい台本を読む  
リーディング公演。

派手な装置も衣裳もなし。  
ふたりの劇団員が、  
身ひとつで繰り広げる台本の世界。

2025 6/14(土) 18:45開場 19:00開演 ※20:00終演予定

●前売料金 一般 1,500円 学生 500円 (当日各500円増)

●チケット予約 40席限定  
https://livepocket.jp/e/fans1636  
080(6025)0990 (スペースベン 田中)

※出られない場合は折り返しします

## 〈ゲスト〉横道 毅(花組芝居)

大船渡高校、横浜国立大学卒業、国税専門官を経て、1993年花組芝居に入座。以来、劇団公演、商業演劇・ミュージカル、他劇団への客演など120本以上の舞台作品に出演している。劇団では女形・立役を兼ねる。俳優活動の傍ら、故郷・大船渡津波伝承会の広報活動、防災・減災意識の啓蒙(防災紙芝居の上演などを含む)地域の特産品のPRや販売など、ボランティアも精力的に行っている。

## フォーチュンシアター スペースベンでの予定

6月14日(土) 13:30~16:30

朗読ワークショップ ファシリテーター 仲坪由紀子

6月21日(土) ①基本コース 11:00~12:30

②専科コース 13:30~16:30

即興演劇ワークショップ ファシリテーター 佐藤拓之

9月19日(金)~21日(日)

フォーチュンシアター八戸メンバーによる公演決定!!

https://fortune-theater.chips.jp

## 〈スペースベン 6月の予定〉

## FANS 予定 第1635~1638回

毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。  
一般前売500円/大学生以下前売200円(当日それぞれ100円増)

## 6月20日(金) かたり場 かたり人 佐藤拓之(フォーチュンシアター)

いろいろの方に、好きな事を好きな様に語っていただく「かたり場」。今回はインプロのワークショップ・公演を続けている佐藤拓之さんに語っていただきます。

「だべり場」「かたり場」「ほだれ場」随時開催しています ■6/30(金) ほだれ場 19:30-21:00予定

## 〈Dance Lesson〉

■毎週火曜日 20:15-21:45/KAZU HIPHOP DANCE SCHOOL

■最終水曜日 19:30-20:30/SEGA HIPHOP

## 〈古典戯曲を味わう会〉

国内外の古典戯曲から参加者で選んだ作品を読み、楽しむ企画です。

■毎月第1・3水曜日開催) 14:00-15:30予定。

※シェークスピア「ヴェニスの商人」他を予定

※参加費¥100。Zoomにて開催中。日時等変更になる場合があります。

## 〈Free Column〉

劇場の  
片隅から文/まれ ゆう  
~日記から~

最近だいぶあったかいなあ 衣替えの時期も近いし20℃を超える日も多くなって来たからカラダもだいぶ楽だわ だけどこの時期ちょっと困るのは朝晩とお昼の温度差があることかなあ 最低気温が一桁だと薄いダウンくらい着なきゃカラダがちっと冷えて負担かかるけど日中は一枚脱がないと暑くてねえ 若い子たちはもうTシャツ界限みたいだし あんまり厚着していると おばさんしゃばいって言われそうだしなあ 自分じゃまだまだ若いつもりだけど若い子たちから見るともうおばさんなのかもねえ やだやだ…

## TOPIC

## ホン 台本読み!

構成・演出: 仲坪由紀子 脚本: 当日のお楽しみ

稽古場の雰囲気そのままに、  
2名の役者が読みたい台本を読む  
リーディング公演。

派手な装置も衣裳もなし。  
ふたりの劇団員が、  
身ひとつで繰り広げる台本の世界。

2025年 6月14日(土)

18:45開場 19:00開演 ※20:00終演予定

●劇場



●前売料金

一般 1,500円

学生 500円

(当日各500円増)

※公共交通機関までおいていただくか近くのアパホテル裏の西町駐車場またはタイムズ八戸柏崎(どちらも有料)などをご利用ください

## 〈チケット予約〉40席限定

https://t.livepocket.jp/e/fans1636

080(6025)0990 (スペースベン 田中)

※出られない場合は折り返しします

協力:アトリエコル・フォーチュンシアター

問合せ/スペースベン owner@spaceben.com

☎080-6025-0990 ※出られない時は折り返しご連絡します



## 〈theater information〉

## 八戸東高校演劇部自主公演in南郷

【日時】2025.6.1(日) 13:00開演

【会場】八戸市南郷文化ホール

【料金】無料

【問合せ】八戸東高校 ☎43-0262

## 八戸北高校演劇部第53回自主公演

【日時】2025.6.8(日)

①10:30開演 ②13:30開演

【会場】八戸市南郷文化ホール

【料金】無料

【問合せ】八戸北高校 ☎33-0810

## 第42回八戸高校演劇部自主公演

【日時】2025.6.15(日)

14:00開場 14:30開演

【会場】SG GROUP ホールはちのへ

(八戸市民館ホール)

【料金】無料

【問合せ】八戸高校 ☎44-0916

14:30 ダンスチームのダンスパフォーマンス

16:00 ドラマチーム 石田響作「鬼に令嬢」



懲りない2人

清水宏企画x佐藤即興演劇 共同企画

スタンダップコメディxインプロ  
梅雨をぶっ飛ばせ!

【日時】2025.6.19(木)

19:00開演

【会場】スペースベン

【料金】2,500円(当日3,000円)

【チケット予約】

https://t.livepocket.jp/e/1637bg



清水宏オフィシャルHP

http://shimizuhiroshi.net/



【問合せ】スペースベン

スタンダップコメディとインプロ! 大人が身も蓋もなく取り乱す笑いミラクル! 明日生きててもいいかなと思える、そんなステージです!

特別寄稿

おでかけ短編エンゲキ祭2025「奥羽本線で来た」

## 弘前、桜とエンゲキそして、次へ

文／外館 暢子

(フォーチュンシアター八戸 代表)



大館 演劇集団 シアター☆6「神の水知る」



弘前 演劇ユニット 一揆の星「四個目の冗談」



青森 空間シアターアクセブ「気になる穴」

今年の春は少し時間に余裕があったので、普段できないことをしたいと思っていた。そんな中弘前で「演劇ユニット一揆の星」主催の「おでかけ短編エンゲキ祭2025」があると知る。秋田県大館市「演劇集団シアター☆6」青森市「空間シアターアクセブ」そして弘前市「演劇ユニット一揆の星」。弘前と青森2会場だという。いつもなら迷わず青森を選ぶのだが、弘前公演はちょうど桜の時期ではないか。ならばお花見ついでに弘前に行こう！と、お花見→観劇→夜桜という日帰りお花見&観劇ツアーを決行した。

桜はまさに見ごろ。久しぶりの弘前城の桜に朝からテンション上がりまくりで城内を一周し、いざ、初めてのスペース・デネガへ！ 同じ青森県内なのに弘前で観劇するのは実は初めて。アクセブさん以外の2劇団の舞台を観るのも初めて。気合を入れて一番前の席を陣取る。八戸でもかつて2012年から10年間「はちのへ演劇祭」を開催していた。様々な劇団やユニットが生まれ、毎年のように観に来てくださるお客さまもいた。演劇祭、大変だったけど楽しかったな…など懐かしい気持ちになりながら開演を待つ。

1本目。シアター☆6「神の水知る」異世界セカンドライフの物語。劇団のテーマは「ドキッとして、クスッとして、グスッとするエンターテインメント」劇団ホームページには枠にとられない様々な妄想を具現化すべく日々奔走中。とある。なるほど妄想の具現化。登場人物が河童や鶴。しかもみんなクセが強い。リアルに鶴や河童ではないのだけれど見えてしまうのが面白い。ほかにはどんな作品があるのか。興味津々。

2本目。一揆の星「四個目の冗談」閉店した中三の中で繰り上げられる架空のコミュニティが舞台。奇想天外な設定ながら地元ならではの話題がもりだくさんで、アクションも笑いもあり、テンポよく物語が進む。そして何といっても役者一人一人が魅力的。今まで観ていなかったことが悔やまれる。劇場を出た後に通った中三の建物は違って見え、勝手に想像力が掻き立てられた。

3本目。八戸で公演もしている、空間シアターアクセブ「気になる穴」。毎回考えさせられる作品が多い。7月に八戸公演もあるようなのでここでは詳しく書かないが、観終ったあと、じわじわと様々な感情が沸き上がってくる作品。是非八戸公演を観ていただきたい。

いろいろ刺激をうけまくった八戸の私も活動開始。6月14日(土)にはフォーチュンシアター主催仲坪由紀子の企画「台本読み！」に参加。なんとスペシャルゲストに劇団花組芝居所属、大船渡出身の横道毅さん。7月5日(土)にNorth40-40にてショートストーリーリーディングとダンスを添えてお送りするスペシャルLIVE「STORYを添えて」Vol.2。そして、9月にはスペースベンにて初のフォーチュンシアター八戸メンバーによる公演が決定！秋まで目白押し！今年の夏も暑くなるらしいが、夏バテなんかできないくらい秋まで突っ走ることにしようだ…。

八戸メンバーに強力な客演が加わり  
9月公演稽古がはじまりました

6/14「台本読み！」フライヤーオフショット

## ●筆者近況

4月はじまりのスケジュール帳を使い始めたころには、今年の春はゆっくりできるかな…と思っていたのに、気づくとんだかんだと書き込まれている。ありがたいお話なのだけれど、今年の春こそと思っていた断捨離は来年こそはやるぞ。絶対。



■おでかけ短編エンゲキ祭2025  
「奥羽本線で来た」  
(弘前会場)  
日時:4月26日(土) 14:00~18:00~  
4月27日(日) 11:00~15:00~  
会場:スペース・デネガ ギャラリー

## FANSで上演・LIVEをやってみませんか？

ジャンルは問いませんので、まずはお気軽にご相談ください



Director

田中 勉

〒031-0081 八戸市柏崎1-11-8

mobile 080(6025)0990 Fax.050(3588)8350

e-mail owner@spaceben.com

<https://spaceben.com/>

crossingcafe

fanscross

crossingcafe

crossingcafe

YouTube @fanscafe



## FANSってナンだ!?

小劇場「スペースベン」にて、毎週金曜日の夜7時30分から、約30分の芝居を楽しんでいただく企画です。芝居に限らずライブ・ダンス等、ジャンルの枠にとられず、金曜日の夜には「ここで何かおもしろいことをやっている」という場になればと思います。なお、料金は特別番組以外全て前売り500円、学生は200円です(当日100円増し)。上演の場を求めている方、刺激を求めているあなた、ご連絡お待ちしております。